

町田市公共施設マネジメントシンポジウム ～みんなで描こうより良いかたち～ アンケート結果

1. 回答者の属性

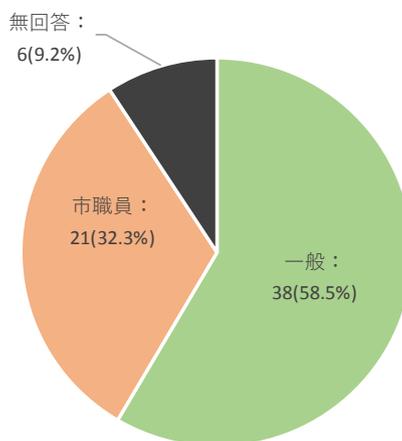
問7 最後に、あなた自身のことについてお聞かせください。

- 区分 一般 市職員
- 性別 男性 女性
- 年齢 19歳以下 20～29歳 30～39歳 40～49歳
50～59歳 60～69歳 70歳以上
- お住まいの地域 町田地域 鶴川地域 南地域 忠生地域 堺地域
市外〔 _____ 〕

●区分

選択肢	回答数	割合
一般*	38	58.5%
市職員	21	32.3%
無回答	6	9.2%

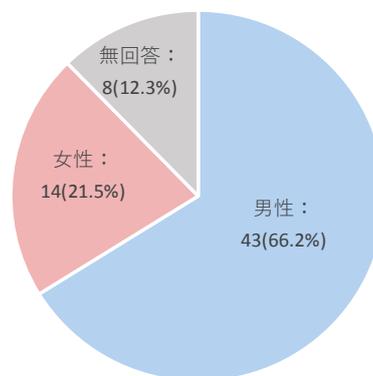
*「市議」「相模原市職員」と欄外に記入のあった回答がそれぞれ1件ずつあり、どちらも「一般」としてカウントした。



N=65

●性別

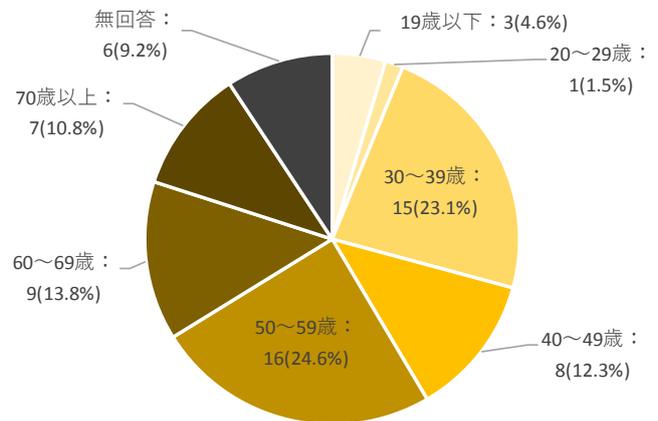
選択肢	回答数	割合
男性	43	66.2%
女性	14	21.5%
無回答	8	12.3%



N=65

●年齢

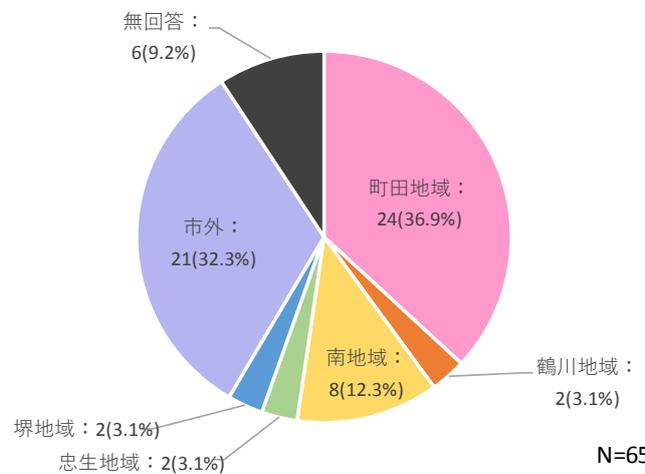
選択肢	回答数	割合
19歳以下	3	4.6%
20～29歳	1	1.5%
30～39歳	15	23.1%
40～49歳	8	12.3%
50～59歳	16	24.6%
60～69歳	9	13.8%
70歳以上	7	10.8%
無回答	6	9.2%



N=65

●お住まいの地域

選択肢	回答数	割合
町田地域	24	36.9%
鶴川地域	2	3.1%
南地域	8	12.3%
忠生地域	2	3.1%
堺地域	2	3.1%
市外	21	32.3%
無回答	6	9.2%



N=65

2. アンケート回答

(1) シンポジウムの開催を知ったきっかけ

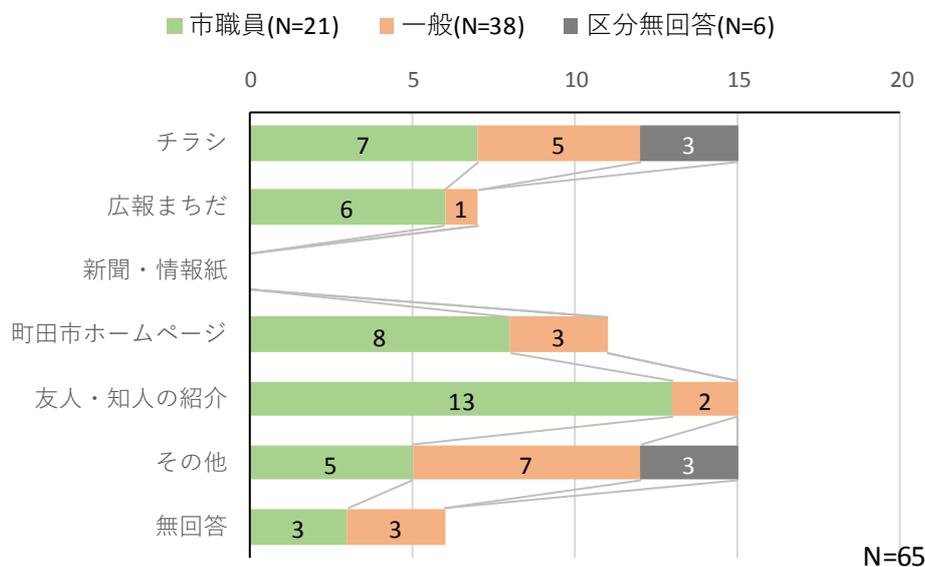
問1 シンポジウムの開催は何で知りましたか？

- チラシ 広報まちだ 新聞・情報紙 町田市ホームページ
友人・知人の紹介 その他（下記に具体的にご記入ください）

[_____]

<集計結果>

選択肢	全体(N=65)	区分別集計		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
チラシ	15 (23.1%)	7 (18.4%)	5 (23.8%)	3 (50.0%)
広報まちだ	7 (10.8%)	6 (15.8%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)
新聞・情報紙	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
町田市ホームページ	11 (16.9%)	8 (21.1%)	3 (14.3%)	0 (0.0%)
友人・知人の紹介	15 (23.1%)	13 (34.2%)	2 (9.5%)	0 (0.0%)
その他	15 (23.1%)	5 (13.2%)	7 (33.3%)	3 (50.0%)
無回答	6 (9.2%)	3 (7.9%)	3 (14.3%)	0 (0.0%)



<「その他」の内容>

協働推進課／町内会／町田 JC のフェイスブック／町田商工会議所ニュース／Web 検索／町田市からの案内／イベシス／自治会回覧／企画政策課からの紹介
 タマシン職員の紹介による／回覧板

(2) シンポジウムの内容

問2 シンポジウムの内容はいかがでしたか？

● 1：計画紹介「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」

- とても興味深かった 興味を持った あまり興味を持てなかった
 その他（下記に具体的にご記入ください）

[_____]

● 2：基調講演「公共施設等を取り巻く環境と今求められる生き方」

- とても興味深かった 興味を持った あまり興味を持てなかった
 その他（下記に具体的にご記入ください）

[_____]

● 3：パネルディスカッション「公共施設再編の意義 -みんなで描くより良いかたち-」

- とても興味深かった 興味を持った あまり興味を持てなかった
 その他（下記に具体的にご記入ください）

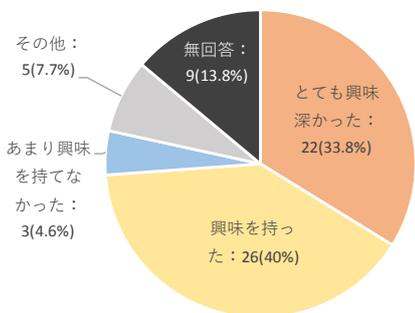
[_____]

● 1：計画紹介「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」

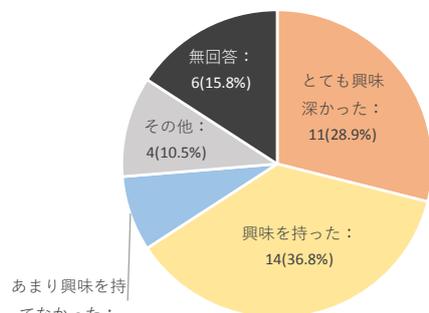
<集計結果>

選択肢	全体(N=65)	区分別集計		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
とても興味深かった	22 (33.8%)	11 (28.9%)	8 (38.1%)	3 (50.0%)
興味を持った	26 (40.0%)	14 (36.8%)	10 (47.6%)	2 (33.3%)
あまり興味を持てなかった	3 (4.6%)	3 (7.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	5 (7.7%)	4 (10.5%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)
無回答	9 (13.8%)	6 (15.8%)	2 (9.5%)	1 (16.7%)

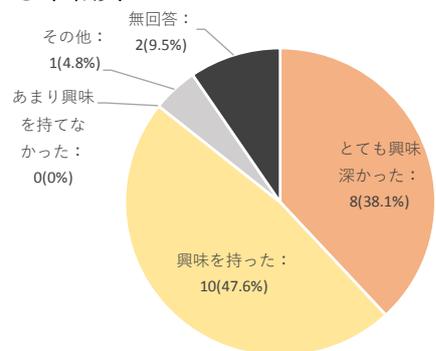
○全体



○一般



○市職員



<「その他」の内容>

- ・内容はよく知っていて、担当者の説明は簡潔でわかりやすかった
- ・自らの仕事に参考になりました
- ・相変わらずの説明！

● 2：基調講演「公共施設等を取り巻く環境と今求められる生き方」

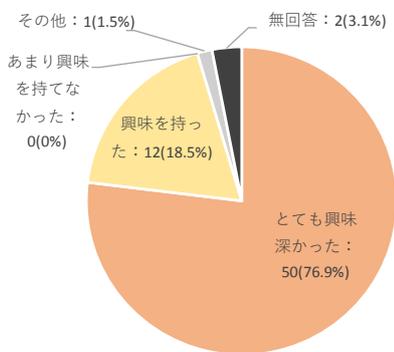
<集計結果>

選択肢	全体(N=65)	区分別集計		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
とても興味深かった* ¹	50 (76.9%)	27 (71.1%)	19 (90.5%)	4 (66.7%)
興味を持った* ²	12 (18.5%)	9 (23.7%)	2 (9.5%)	1 (16.7%)
あまり興味を持てなかった	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	1 (1.5%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	2 (3.1%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)

* 1 「とても興味深かった」と「興味を持った」の両方にチェックした回答が1件あり、「とても興味深かった」としてのみカウントしている。

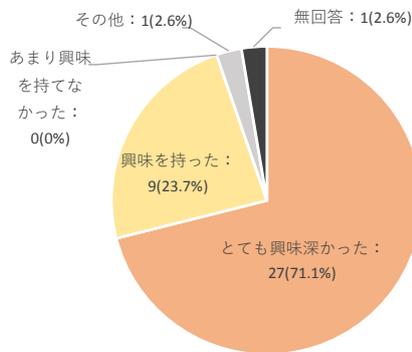
* 2 「興味を持った」と「その他」の両方にチェックした回答が1件あり、「興味を持った」としてのみカウントしている。

○全体



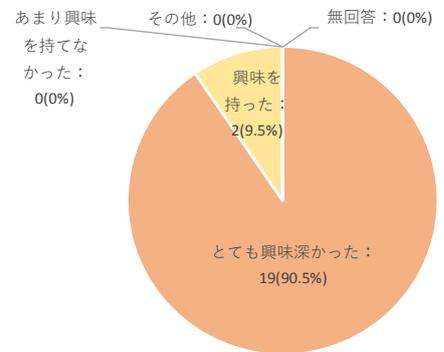
N=65

○一般



N=38

○市職員



N=21

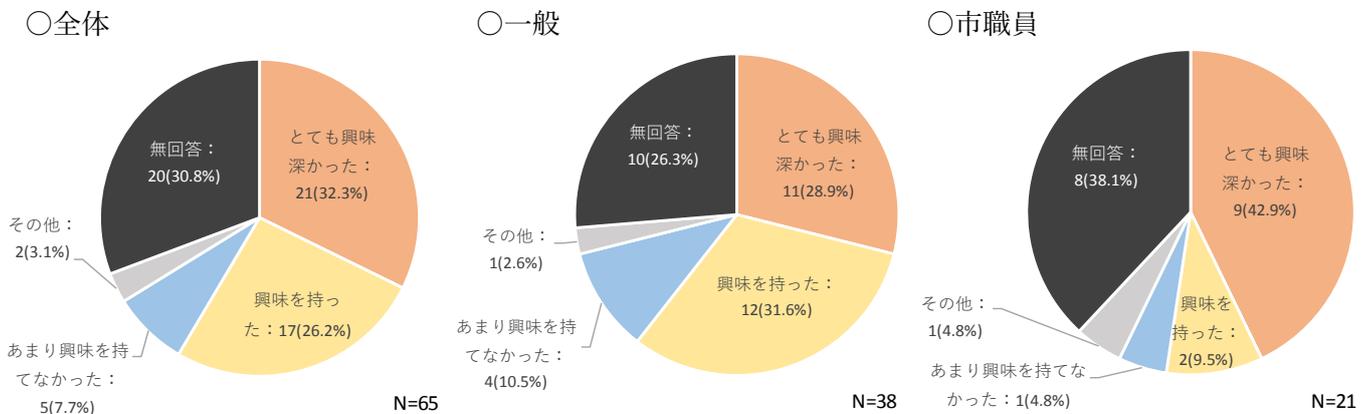
<「その他」の内容>

- ・とても分かりやすい説明（例を出してくれた）でした
- ・参考になるプレゼンであった／非常に面白かった。民間だが、考え方の変化の重要性を理解できた
- ・問題は市の行政側か機能に対する認識をもって市民や民間の声に耳をかたむけてほしい
- ・こういう講師に基調講演させること自体古いんじゃないか！
- ・発想の転換、気づきのポイント参考になる

● 3 : パネルディスカッション「公共施設再編の意義 –みんなで描くより良いかたち–」

<集計結果>

選択肢	全体(N=65)	区分別集計		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
とても興味深かった	21 (32.3%)	11 (28.9%)	9 (42.9%)	1 (16.7%)
興味を持った	17 (26.2%)	12 (31.6%)	2 (9.5%)	3 (50.0%)
あまり興味を持てなかった	5 (7.7%)	4 (10.5%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)
その他	2 (3.1%)	1 (2.6%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)
無回答	20 (30.8%)	10 (26.3%)	8 (38.1%)	2 (33.3%)



<「その他」の内容>

- ・自分たちのこととどうすれば捉えるかという点だと思うが確かに金がないという感覚は薄いですが金がないということをどう分かってもらえるかは自分たちの生活面で支障があるとかこれまでとは変わったという感覚が必要かなと思う。
- ・市長の方針が見えない
- ・市民代表が検討委員のメンバーではしようがない！
- ・図書館の役割をしっかりと考えないと。金の問題だけ考えると、文楽を廃止しようとした橋本と同じになってしまう。

(3) 公共施設マネジメントの必要性に関する理解度

問3 公共施設再編では、「再編の必要性は理解しているけれど、自分がよく使う施設はなくさないでほしい」といった、いわゆる総論賛成・各論反対に陥りやすいと言われています。しかし、実際には総論も反対であるという実態もその要因とされています。あなたはどのように感じますか？

●1：公共施設の老朽化に伴い施設の再編が必要である

その通りだと思う 理解できる 疑問がある 納得できない

●2：少子化や高齢化、人口減少に対応するため施設の再編が必要である

その通りだと思う 理解できる 疑問がある 納得できない

●3：将来の厳しい財政状況に備えて施設の再編が必要である

その通りだと思う 理解できる 疑問がある 納得できない

●4：今後も必要な公共サービスを維持していくためには、施設の総量を減らしていく必要がある

その通りだと思う 理解できる 疑問がある 納得できない

●5：今後も必要な公共サービスを維持していくためには、サービスの民営化や指定管理等、民間事業者の力も必要である

その通りだと思う 理解できる 疑問がある 納得できない

●6：今後も必要な公共サービスを維持していくためには、行政だけでなく、これまで以上に市民の力も必要である

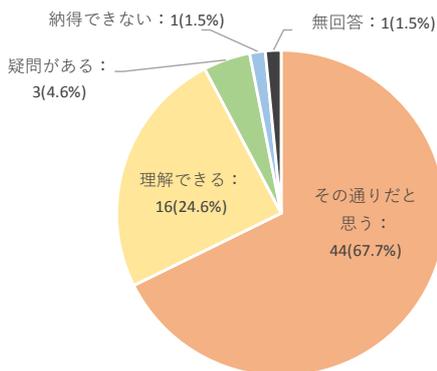
その通りだと思う 理解できる 疑問がある 納得できない

●1：公共施設の老朽化に伴い施設の再編が必要である

<集計結果>

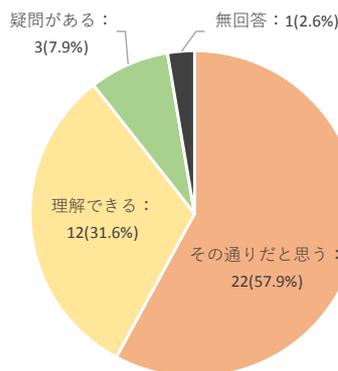
選択肢	全体(N=65)	区分別		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
その通りだと思う	44 (67.7%)	22 (57.9%)	18 (85.7%)	4 (66.7%)
理解できる	16 (24.6%)	12 (31.6%)	3 (14.3%)	1 (16.7%)
疑問がある	3 (4.6%)	3 (7.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
納得できない	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)
無回答	1 (1.5%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

○全体



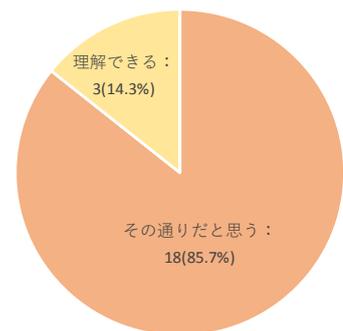
N=65

○一般



N=38

○市職員



N=21

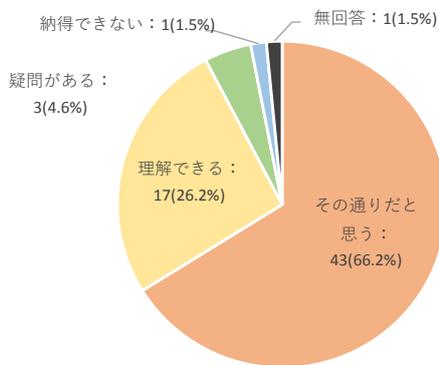
● 2 : 少子化や高齢化、人口減少に対応するため施設の再編が必要である

<集計結果>

選択肢	全体(N=65)	区分別		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
その通りだと思う*	43 (66.2%)	22 (57.9%)	17 (81.0%)	4 (66.7%)
理解できる	17 (26.2%)	12 (31.6%)	4 (19.0%)	1 (16.7%)
疑問がある	3 (4.6%)	3 (7.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
納得できない	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)
無回答	1 (1.5%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

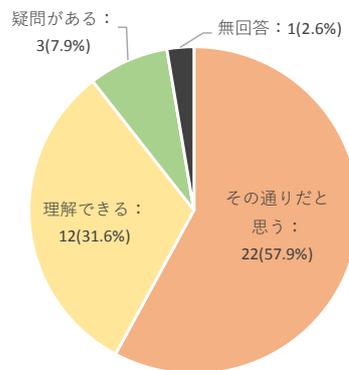
* 「その通りだと思う」と「理解できる」の両方にチェックした回答1件を「その通りだと思う」としてのみカウントしている。

○全体



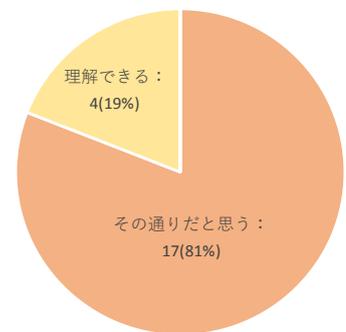
N=65

○一般



N=38

○市職員



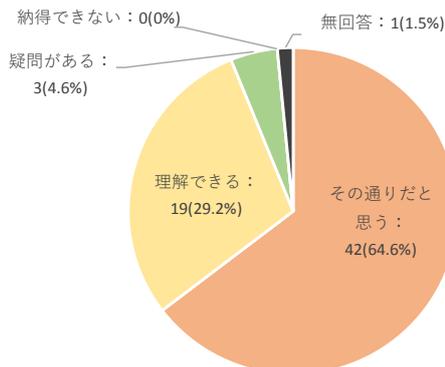
N=21

● 3 : 将来の厳しい財政状況に備えて施設の再編が必要である

<集計結果>

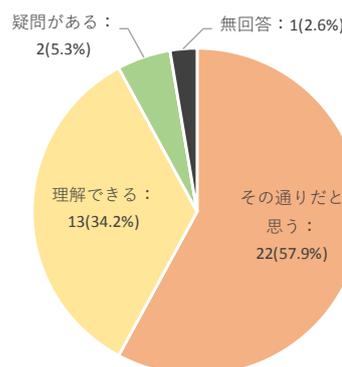
選択肢	全体(N=65)	区分別		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
その通りだと思う	42 (64.6%)	22 (57.9%)	18 (85.7%)	2 (33.3%)
理解できる	19 (29.2%)	13 (34.2%)	3 (14.3%)	3 (50.0%)
疑問がある	3 (4.6%)	2 (5.3%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)
納得できない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	1 (1.5%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

○全体



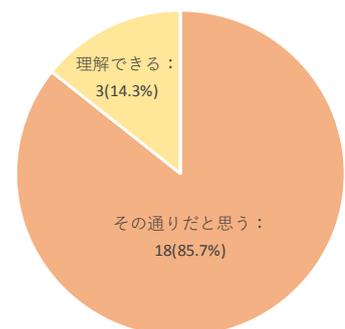
N=65

○一般



N=38

○市職員



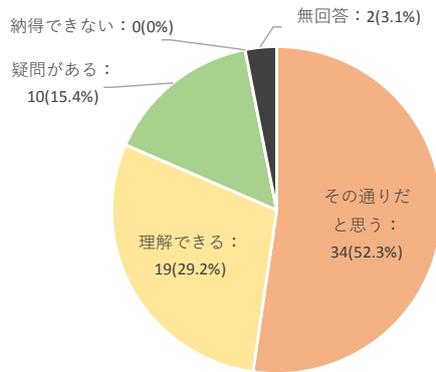
N=21

● 4：今後も必要な公共サービスを維持していくためには、施設の総量を減らしていく必要がある

<集計結果>

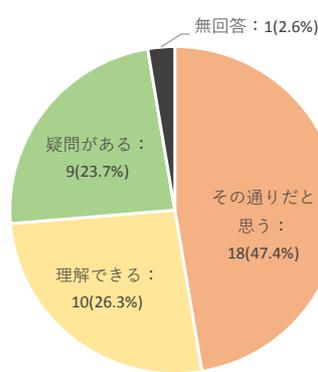
選択肢	全体(N=65)	区分別		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
その通りだと思う	34 (52.3%)	18 (47.4%)	15 (71.4%)	1 (16.7%)
理解できる	19 (29.2%)	10 (26.3%)	6 (28.6%)	3 (50.0%)
疑問がある	10 (15.4%)	9 (23.7%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)
納得できない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	2 (3.1%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)

○全体



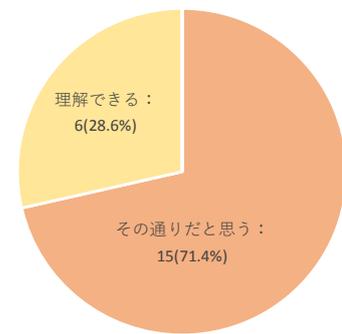
N=65

○一般



N=38

○市職員



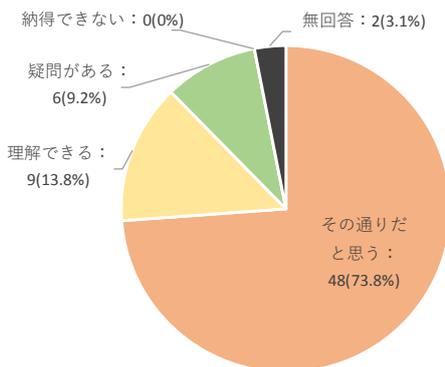
N=21

● 5：今後も必要な公共サービスを維持していくためには、サービスの民営化や指定管理等、民間事業者の力も必要である

<集計結果>

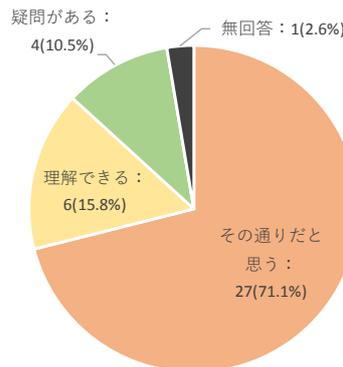
選択肢	全体(N=65)	区分別		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
その通りだと思う	48 (73.8%)	27 (71.1%)	18 (85.7%)	3 (50.0%)
理解できる	9 (13.8%)	6 (15.8%)	1 (4.8%)	2 (33.3%)
疑問がある	6 (9.2%)	4 (10.5%)	2 (9.5%)	0 (0.0%)
納得できない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	2 (3.1%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)

○全体



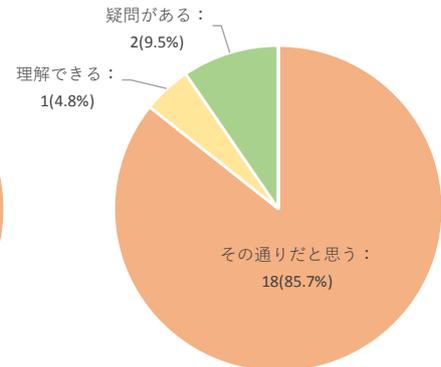
N=65

○一般



N=38

○市職員



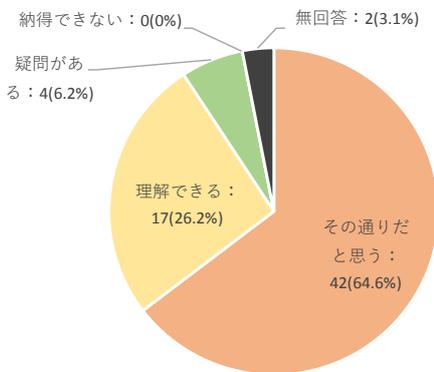
N=21

●6：今後も必要な公共サービスを維持していくためには、行政だけでなく、これまで以上に市民の力も必要である

<集計結果>

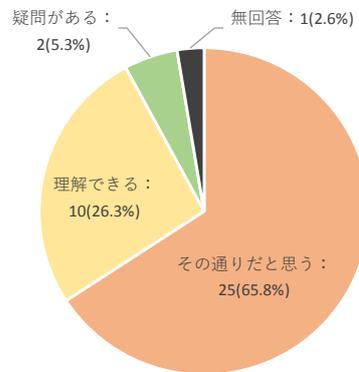
選択肢	全体(N=65)	区分別		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
その通りだと思う	42 (64.6%)	25 (65.8%)	14 (66.7%)	3 (50.0%)
理解できる	17 (26.2%)	10 (26.3%)	5 (23.8%)	2 (33.3%)
疑問がある	4 (6.2%)	2 (5.3%)	2 (9.5%)	0 (0.0%)
納得できない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	2 (3.1%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)

○全体



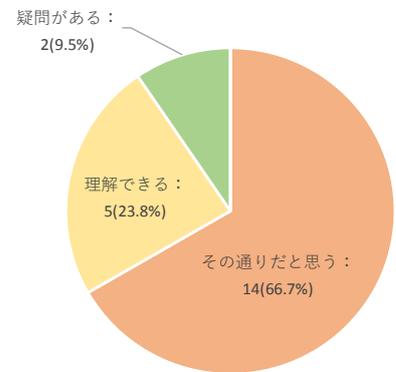
N=65

○一般



N=38

○市職員



N=21

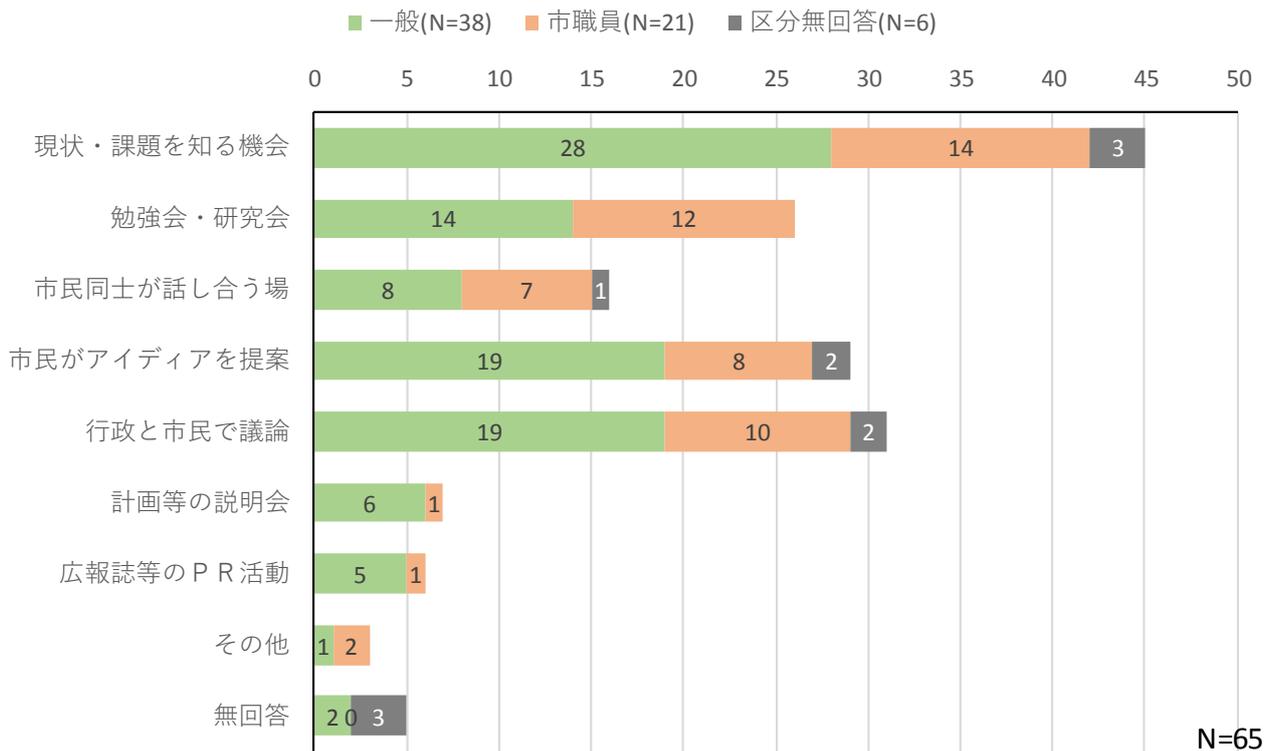
(4) 有効だと思う取り組み

問4 問3でいう、総論賛成・各論反対に陥ることなく、将来を見据えた「より良いかたち」を実現していくためには、あなたなら、どのような取り組みが有効だと考えますか？特に有効だと思うものを**3つまで選択**してください。

- 町田市の公共施設の現状や課題について知る機会の提供
- 他自治体の動向や先進的な事例などについて知る、勉強会・研究会の開催
- 市民同士で話し合っ考える場の開催
- 市民がアイデアを提案する場の開催
- 行政と市民で議論・対話する場の開催
- 市が策定した計画等に関する説明会の開催
- 広報誌などによるPR活動
- その他（下記に具体的にご記入ください）

<集計結果>

選択肢	全体(N=65)	区分別		
		一般(N=38)	市職員(N=21)	区分無回答(N=6)
町田市の公共施設の現状や課題について知る機会の提供	45 (69.2%)	28 (73.7%)	14 (66.7%)	3 (50.0%)
他自治体の動向や先進的な事例などについて知る、勉強会・研究会の開催	26 (40.0%)	14 (36.8%)	12 (57.1%)	0 (0.0%)
市民同士で話し合っ考える場の開催	16 (24.6%)	8 (21.1%)	7 (33.3%)	1 (16.7%)
市民がアイデアを提案する場の開催	29 (44.6%)	19 (50.0%)	8 (38.1%)	2 (33.3%)
行政と市民で議論・対話する場の開催	31 (47.7%)	19 (50.0%)	10 (47.6%)	2 (33.3%)
市が策定した計画等に関する説明会の開催	7 (10.8%)	6 (15.8%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)
広報誌などによるPR活動	6 (9.2%)	5 (13.2%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)
その他	3 (4.6%)	1 (2.6%)	2 (9.5%)	0 (0.0%)
無回答	5 (7.7%)	2 (5.3%)	0 (0.0%)	3 (50.0%)



< 「その他」の内容 >

- ・一般市民に呼びかけても、自分がグループ等で使っている施設に関する要望が強く出がちで、もっと長い目で見た要望をもって意見を出す人が少ない。建設的な意見を出せる市民を選べないため、市民に頼りすぎるのはやめてほしい。
- ・版画美術館（工芸館） 良好なレストランを作り体験工房を広げ人が集まりやすい空間をつくる
- ・優先順位の数値化
- ・地区協議会や各種団体での議論
- ・テーマを示した（business・service）マッチングにつながる機会・場の提供
- ・市内への浸透
- ・"アイデアを共有する仕組みづくり 公共施設が無い世の中では何が困るかの想像
- ・町田市の30年後、50年後の姿をイメージできる、人口減少、財政状況悪化が進んでいる自治体の例を取り挙げ、時期尚早ではないことを認識させる

(5) 組み合わせてみたい機能

問5 公共施設の「より良いかたち」を実現する再編の一つの手法として、1つの施設の中に異なる機能を複合化することで、新たな価値やサービスを生み出していく相乗効果が期待されます。あなたなら、どのような機能を組み合わせてみたいと思いますか？ また、その際、どのような相乗効果を期待しますか？

●組み合わせてみたい機能

〔例〕 図書館 × 〔例〕 カフェ

●期待する相乗効果

〔例〕 多様な人の利用が期待でき、施設の利用頻度や稼働率が上がる。

【参考】公共施設の機能の例

* 回答欄には、これ以外の機能や、民間施設などを記入いただいても構いません。

市庁舎、市民センター、コミュニティセンター、図書館、小学校、中学校、保育園、学童保育クラブ、子どもセンター、高齢者福祉施設、障がい福祉施設、生涯学習施設、保健施設、文化ホール、美術館・博物館、スポーツ施設、防災施設、市営住宅、医療施設、レクリエーション・観光施設、産業系施設、供給処理施設、下水道施設、駐車場・駐輪場

<回答>

「組み合わせてみたい機能」については35名（回答者の53.8%）から38種類の回答が、「期待する相乗効果」については27名（回答者の41.5%）から回答があった。

組み合わせてみたい機能		期待する相乗効果
高齢者施設	託児施設	—
スポーツ施設	カフェ・レストラン・マルシェ	—
学校（学校は減らさないで）	図書館	活字離れの激しい若者を呼び戻し、環境的にもマッチする。受験生が静かに勉強できるような場所も提供
市民センター	図書館	—
大地沢や日なた村	森や花園など体験の場（キャンプ）、有名レストランの設置、健康遊具、回遊路整備、バーベキュー場	訪問者の層の拡大、現在ではアクセスも悪く行く気がしない。他の市の施設にゆく
図書館	小中学校	図書館が身近になる、独立した図書館が必要なくなる→コストダウン
スポーツ施設	日帰り入浴施設・マルシェ	子供からお年寄りまで利用できると思われるし、特にお年寄りの憩いの場になると思う
公園	文化ホール・図書館・イベント	市民利用

組み合わせてみたい機能		期待する相乗効果
図書館・美術館・博物館	カフェ	施設の利用頻度、稼働率が上がる
庁舎	レストラン	—
博物館	観光施設	平日の昼の時間に市外からの利用を上げる
自治会館	飲食店	—
保育園	マンション	子育て世帯用マンションにする
市民センター コミュニティセンター 高齢者福祉施設 生涯学習施設	保育施設 スポーツ施設 医療施設 レクリエーション	—
ホール・図書館	映画館	集客が期待できる
図書館	スーパー	かりやすい、かえしやすい
小中学校	生涯学習施設・防火施設	空き教室を活用できるとどまらず、児童・生徒の学習にも結びつくと考え
保健所	子育て支援施設	子育て世代の人が安心して集い、仲間を作れる施設の実現により、若い世代が集うまちの実現が可能に！
施設	交通網	利便性の向上
ショッピング（食料品等）	保育園や小学校	親の「買い物」と「子供の送り迎え」の手間を省ける →子育て支援につなげる（保育園や小学校）
小学校（空き教室）	学童保育所	—
学校図書館	中央図書館相互利用（ネットワーク）	—
小中学校	高齢者	世代間の交流、元気化
市民住宅	デイケア施設	—
保育園	老健施設	—
市庁舎	飲み屋	賑わいが生まれる、民間との交流や出会いも生まれていい効果が見込めるのではないか
中心市街地内の集客施設	民間事業の展開	来街者・消費額の増加 活気の向上
公園	子供関係施設	—
保育園	公園	保育所不足の解消、幼児が自然環境の中で育つ
学校	図書館	学校図書館の有効活用、地域への学校開放
民具、文書等の収蔵庫	民家等の使われていない土蔵	効果が出るのかわからないが、コスト削減と歴史的建築物の保全
博物館	小中学校	小さいときから美術を身近に感じられる
小学校	学童保育クラブ 夜は会議室や地域コミュニティの場	学校の施設の建設、維持管理費の削減、地域の拠点としての活用
高齢者支援センター	子供センター	世代間交流、コミュニティの深化

組み合わせてみたい機能		期待する相乗効果
図書館	美術館・博物館	芸術文化に触れて興味を持って図書館を利用できる、相乗効果が期待できる、そしてそこにくつろげるカフェ等があればいい
避難所	コンビニ・スーパー	—
複合用途ビル（シティホテル・オフィス等）（金儲けできる施設）	市庁舎	市長がテナント料の徴収できる。→市財政を市が稼ぐ。
—	—	有り得ない！
—	—	この内容って新たな価値やサービスでしょうか？公共施設の複合化等による「より良いかたち」の現時点での目標はお金の削減だと思っています

(6) 自由記述

問6 その他、意見・感想等がございましたら、自由にご記入ください。

<回答>

18名(回答者の27.7%)から回答があった。

- ・公共交通(バス)の市内循環 町田市は広いので、路線を決めずに乗っていれば(乗り換えることなく)目的地に行かれる
- ・JR南口のコンコースを民間と共にマルシェ(仲見世商店街)をつくって明るく人の集まる場所を創出する。これにより相模原←→原町田3,4丁目を活性化させる!!
- ・今後は民間の力も借りながら公共施設を設置するべきだと思う
- ・町田商工会議所ニュースより拝見して出席させていただきました。このような状態だったのかと拝見し、いろんな意味で今後共参画させて頂きお役に立てればと存じます
- ・NPO・NGO等うまく活用できれば、施設の有効活用、サービスの向上、経費の節減に少しでもつながるのではないかと、それぞれの主体が得意な分野で強みを生かせるようにしなければいけないと考える。確かに多くの自治体がコンサルに全面的に依存しすぎているのではないかと
- ・町に合った施設を作っていくことがよいのだと学びました。
- ・学校を統合したとき子供は無料でバスに乗ると言われましたが、その子供の範囲はどのくらいなのかという疑問を持ちました(中学や高校が統合される場合はどうなりますか?)。"
- ・機能の複合化の考え方がとても面白いと思いました。場所の使い方、時間の使い方によって効率アップを目指すことがより良いかたちを実現するために考えるべきことだと感じました。"
- ・若者に現状を説明した上で、プランを出してもらったらどうか
- ・長期的な計画は市民の理解を得るために必要だと思いますが、小さくても何か先行して具体的に示して実行しておもしろいとかわったなと思えるのがほしいと思います。期待しています。
- ・対話する中でアイデアが生まれてくると思う
- ・白いキャンパスに市民が描いていくというコンセプトなのに質疑応答が無かったのは少し残念
- ・北部丘陵など何を町田市がしようとしているのかわからないまま10年以上塩づけ状態です。調整区域であるため、できることは限られますが、民間のパワーを活用すべきと考えます。
- ・市民センターなど施設の活用は民間に任せるべきです。その一部に行政窓口があってもいいのでは?
- ・駅前連絡所はわざわざ小田急のスペースを使わず、ターミナルビルを使ったらいかがでしょう?市の持っているビルならお金もかかりません。もっとできる機能を増やすべき
- ・庁舎窓口施設の今後は、マイナンバーカードの制度進展と利用者増により、縮小させる必要がある。何より窓口にいる職員の半数近くが正規職員ではなく、嘱託職員であることを考えた場合、民間委託を勧めるべきと考える。施設全体を指定管理者にゆだねることによって、貸出施設の効果的利用も進められるのではないかと。少なくとも、合併前の旧町村に様々な施設を平等に設置するという考えは捨てたほうが良い。又、市民センターの統廃合は必要である。
- ・寺沢氏の講演を全職員に聞いてもらいたいです。計画で決まっているからとか、まずは作ることが決まっているから実施、建設するという思考から、全職員が自分ごととして。税金の使い途を考える必要がある
- ・公共施設の再編のためには、現在の仕事だけでなく、本来の目的をしっかりと持つという点は寺沢氏の言うとおりだと思うが、氏の取り組みは再編というよりも再編を避けるための歳入の確保といった視点で今後50年の町田市のまちづくりの双壁となる考え方だと思いました
- ・省エネ推進で市主導だけでなく、民間ノウハウの注入してみたらいかが?
- ・町田市は学校(大学)はいらない。企業をつれてきてください
- ・"公共施設再編"はどんなまちに住みたいのか、どんなまちにしたいのか、市民の要望や願いをベースに考えていかなければならないと思う